

機械器具 21 内臓機能検査用器具
 高度管理医療機器 重要パラメータ付き多項目モニタ 33586003
 特定保守管理医療機器「生体情報モニタ Accumil V7000シリーズ」の構成部品
 筋弛緩モジュール VMOD-NMT

【禁忌・禁止】

＜併用医療機器＞「相互作用の項参照」

- ・磁気共鳴画像診断装置（MRI装置）を併用しないでください。[MRI装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こる恐れがあります。]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：フクダ電子株式会社

外国製造業者：Shenzhen Mindray Bio-Medical Electronics Co., Ltd. (中国)

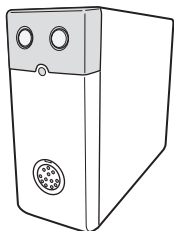
シンセン マインドレー バイオメディカル

エレクトロニクスカンパニーリミテッド

【形状・構造及び原理等】

本モジュールは、モニタ本体またはサテライトモジュールラックに挿入し使用します。

運動神経に電気刺激を与え、筋反応の程度を評価することにより、神経筋が遮断されている状態の患者の筋弛緩を測定するためのモジュールです。



適用機器

本モジュールは、以下の機器に接続して使用できます。

適用機器	医療機器認証番号
生体情報モニタ Accumil V7000シリーズ	22600BZX00092000
生体情報モニタ Accumil V6000シリーズ	22600BZX00264000

【使用目的又は効果】

接続する機器の添付文書を参照してください。

【使用方法等】

接続する機器の添付文書を参照してください。

【使用上の注意】

接続する機器の添付文書を参照してください。

＜相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関する事）＞

併用禁忌（併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
磁気共鳴画像診断装置（MRI装置）	MRI装置と併用しないでください。	MRI装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こる恐れがあります。

【保管方法及び有効期間等】

接続する機器の添付文書を参照してください。

【保守・点検に係る事項】

接続する機器の添付文書を参照してください。



046-011601-00(1.0)

接続する機器の取扱説明書を必ずご参照ください。

4L0115880